

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

平成17年8月3日作成

団体名	社団法人千葉県青果物価格補償協会	県所管課	農林水産部生産振興課
代表者	会長理事 鈴木 吉明	電 話	043 - 223-2872
所在地	千葉市中央区新千葉3 - 2 - 6		
電 話	043-245-7378		
設立年月日	昭和45年12月16日		
ホームページ アドレス			
事業内容	青果物価格の安値時における生産農家の損失を補填すること等によって、生産農家の経営の安定と集団産地の育成を図る。		

1 出資等の状況(H17.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	10,600
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	5,000	47.2%	1	
全農千葉県本部	2,000	18.9%	2	
千葉県信連	1,000	9.4%	3	
JAかとり	300	2.8%	4	
JA山武郡市	240	2.3%	5	
JAいすみ	200	1.9%	6	
JA長生	200	1.9%	6	
JAちばみどり	180	1.7%	8	
その他	1,480	14.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H17.4.1現在)

社員総数	28
------	----

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	1	
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人	27	
	その他		

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	14年度	15年度	16年度
総資産	968,422	861,606	862,010
負債	946,727	844,112	843,061
資本	21,695	17,494	18,949
累積損益	11,054	6,853	8,349

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	14年度	15年度	16年度
総収入 (=売上高 + 営業外収益 + 特別利益)	1,053,236	1,080,411	971,628
経常損益	3,833	4,201	1,496
当期損益	3,833	4,201	1,496
減価償却前当期損益	3,833	4,201	1,496

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	14年度	15年度	16年度
借入金残高	0	0	0
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 資本 正味財産の部合計

累積損益 基本金等を除く正味財産額

損益計算書 損益計算書 収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入 (= 売上高 + 営業外収益 + 特別利益) 総収入 (= 当期収入合計 - 借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益 当期正味財産増減額 - (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益 当期正味財産増減額

減価償却前当期損益 当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	14年度	15年度	16年度
委託料				
補助金・交付金・負担金	野菜の生産、出荷の安定を図るため資金を造成し、価格下落時に価格補てんをする	149,086	51,679	58,827
その他 (利子補給・税の減免額・出資金・貸付金・その他)				
合計		149,086	51,679	58,827

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	14年度	15年度	16年度
常勤役員数	0	0	0
うち県退職者			
うち県派遣職員			
常勤職員数	4	3	1
うち県退職者			
うち県派遣職員			

7 事務事業の見直しの状況

見直しなし

(参考) 公社等外郭団体の見直し概要(千葉県行政改革推進本部決定)

改革方針	関与縮小
改革の期間	
改革の概要	野菜生産出荷安定法の規定に基づき、青果物価格補償事業を実施するため設立された法人であり、今後も農家経営の安定と産地育成を効果的に行っていく必要があることから、現在の経営形態での運営が適当。
改革の効果	
改革に伴う課題	
その他	